

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証

No.	①事業名	②事業概要（目的と効果）	③対象	④事業実績	⑤効果・検証	⑥事業始期	⑦事業終期	⑧事業費（円）	⑨うち交付金（円）	⑩担当課
1	町内小学校電子黒板設置等整備事業	新型コロナウイルス感染防止の観点から小学校の教室に情報掲示機器（電子黒板等）を設置することにより、教室における密集や感染リスクを軽減し、オンライン授業など様々な用途が可能になる。	早川南小学校6教室、早川北小学校6教室	町内小学校の各教室に電子黒板を整備。	電子黒板の設置という感染症対策に配慮した設備の整備により、小学校の教室等の感染症対策に寄与した。	R4.8.4	R4.11.2	5,148,000	5,148,000	教育課
2	原油高騰対策飲食、小売業及び運輸業等支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、観光客が激減しており、町内の飲食業者、小売業者及び運輸業者等に対して、間接的な支援をすることで経済活動の回復を図る。	全町民	全町民を対象に1人当たり2万円分の商品券を配布。	商品券の発行により、町内の取り扱い店にて消費され、地域経済の活性化につながった。現金ではなく、商品券を給付することで貯蓄に回ることがなく、消費活動が刺激される効果があった。	R4.7.15	R5.3.31	18,829,776	18,829,776	振興課
3	旅館業等支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、観光客が激減しており、町内の旅館業等観光関連業者に対して、間接的な支援をすることで経済活動の回復、また交流人口の増加を図る。	町内への観光客	町内への観光客を対象にクーポン券2,000円×2,500枚を配布。	新型コロナウイルス感染症の影響により急激に経営が悪化した事業者は支援を行うことで、廃業事業者を出すことなく経営及び雇用の維持につなげることができた。	R4.6.17	R5.3.31	5,000,000	5,000,000	振興課
4	小売業（旅館業以外の観光協会加盟店）等支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、観光客が激減しており、町内の小売業（旅館業以外の観光協会加盟店）に対して、間接的な支援をすることで経済活動の回復、また交流人口の増加を図る。	町内への観光客	町内への観光客を対象にクーポン券1,000円×3,000枚を配布。	新型コロナウイルス感染症の影響により急激に経営が悪化した事業者に支援を行うことで、廃業事業者を出すことなく経営及び雇用の維持につなげることができた。	R4.6.17	R5.3.31	3,850,000	3,850,000	振興課
5	町営直売所内設備整備事業	直売所施設内の玄関ドアを自動ドアにすることで、利用者の感染機会の軽減を図る。	麓の直売所	・手動ドアから自動ドアへ改修工事（工事費 990,000円）を実施した。	感染症対策のため、施設の正面玄関を手動のドアから自動ドアを設置することで、利用時ドアノブ等からの感染予防対策が図れた。	R4.6.16	R4.9.28	990,000	990,000	振興課
6	町内飲食店及び直売所等利用者拡大応援事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売り上げが落ち込んでいる町内飲食店や直売所等を支援するために、ゆるキャン△を活用した早川町巡礼MAP、コースター製作する。また町内の交通安全啓発人形（まもるくん）を商品化、各店舗に陳列し、集客を図る。	町内への観光客	・ゆるキャン△グッズ等を企画作成する観光協会へ補助金を交付した。	今回制作したゆるキャン△グッズはすべて完売するほど人気を博し、観光客等の集客に寄与した。	R4.6.10	R5.3.31	3,019,213	3,000,000	教育課

7	中学校教室内設備整備事業	現在使用している黒板をホワイトボードへ取替ることにより、教師がプロジェクター等により自身の端末映像を投影することができるようになることで、生徒との3密が軽減され新型コロナウイルス感染防止を図る。またチョークを使用しないため、粉塵による健康被害も防止できる。加えて、大判プリンターで拡大された印刷物を掲示することにより、従来の掲示物より文字や写真等が飛躍的に拡大されるため、生徒同士が間隔をあけて、見ることができ、3密が軽減され感染予防が見込まれる。	早川中学校	ホワイトボード取替工事、大型プリンター設置 【ホワイトボード取替（各学年教室・音楽室・理科室）】3,300,000円、【大型プリンター】キャノン大型プリンター1式 682,000円（税込）合計3,982,000円（税込）	感染症対策に配慮した設備の整備により、中学校の教室等の感染症対策に寄与した。	R4.8.5	R4.10.5	3,982,000	3,982,000	教育課
9	原油価格高騰対策支援金事業	新型コロナウイルス感染症の影響によるエネルギー価格高騰で、経営に大きな影響を受けている早川町内の事業者に対し、支援金によって、経営を支援することを目的とする。	早川町商工会員	法人会員（上限300,000円）、個人会員上限（100,000円）を支給した。	新型コロナウイルス感染症の影響により急激に経営が悪化した事業者は支援を行うことで、廃業事業者を出すことなく経営及び雇用の維持につなげることができた。	R4.11.1	R5.3.31	8,808,992	8,808,992	振興課
9	峡南地域観光振興戦略策定及びシェアサイクル事業	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受けた観光業の集客確保、アップするために、峡南地域の振興に向けた『峡南地域ネクスト共創会議』を立ち上げ議論を進めている。峡南地域を一体と捉えた観光振興戦略を策定し、身延線の主要な駅にシェアサイクルを整備し、2次交通の脆弱性解消を図る	早川町	戦略策定事業費及びシェアサイクル整備事業費として、富士川地域観光振興協議会への負担金を支払った。	南アルプスプラザにシェアサイクルを設置したことで、これを使った利用者も増えており、観光客の増加に寄与している。	R4.12.20	R5.1.31	1,203,564	1,203,564	振興課
10	感染対策備品購入事業	新型コロナウイルス感染症対策として新規に空気清浄機（Airdog）を26台を設置することで、コロナ禍でも役場が町民に対し適切なサービスができ、また学校等においても安心安全な環境の継続を図る。	役場 中学校 南小学校 北小学校 町民会館 保健センター	空気清浄機（Airdog）を26台購入し核施設に設置した。	各施設に空気清浄機を設置したことで、公共施設での感染症対策に寄与した。	R5.2.9	R5.3.29	3,588,993	3,588,993	総務課
							計	54,420,538	54,401,325	